

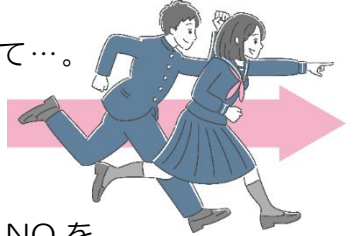
保健だより



令和6年11月27日
函館市立湯川中学校
2年生特別号

思春期教室を振り返って

11月19日（火）、性の学習「思春期教室」が行われました。2年生のみなさんにとって、初めて聞く内容もあったと思います。さまざまな暴力について、デートDVについて、対等な関係について…。今回のお話は、みなさんがより良い人間関係をつくるために、そして、自分を大切に生きていくために必要な内容でした。



暴力は間違ったコミュニケーション方法です。どんな理由があっても許されません。お互いに嫌なことはNOと言える、相手のNOを尊重できる関係でいてほしいと思います。今回学んだこと、心に残ったことを忘れずに、自分のことも相手のことも大切に生きてほしいと思います。

講師：函館市子ども未来部子育て支援課 関口康子さん
テーマ【デートDV】

講演内容

- 暴力ってどんなこと？
- デートDVとは
- 束縛されるのは愛されているから？
- 恋愛（不健全な関係と健全な関係）
- 友達が誰かに暴力をしていたら
- もしあなたが暴力をふるっていたら
- もしあなたが被害にあったら
- デートDV相談窓口
- メッセージとYouメッセージ
- 「Consent for kids」「紅茶と同意」



暴力ってどんなこと？

- 体**への暴力…たたく、ける、首をしめる
- 心**への暴力…暴言、無視、どなる、物をかくす
- 経済的**暴力…お金をたかる、貸したお金を返さない
- デジタル**暴力…携帯チェック、勝手に写真をアップする
- 性的**な暴力…勝手に体にさわる、無理な性的接触

つらいと感じることは
暴力です！

暴力をしている人は、自分で気づいていないことが多いです。嫌なことはNOと言っていていいんです。この世に暴力を受けていい人なんて一人もいません。

自分を大切にすることは、自分の気持ちを大切にすること。自分を大切にできる人は相手のことも大切にできる人です。

性暴力被害にあったら…◆**緊急時は110**
SART 相談専用ダイヤル **0138-85-8825**
北海道警察函館方面本部相談センター**#9110**
性犯罪被害110番 **#8103**
「どうしよう、どうしていいかわからない」と思ったら、**一人で抱えずに相談**をしてください。

函館・道南 SART(サート)とは？

函館・道南地域において性暴力被害にあった方の救援支援を行うチームです。
必要に応じて医療機関、カウンセラー、警察、弁護士などと連携・協力して支援をします。

～みんなの感想より～

ODVは人の心を傷つける起きてはいけないことで、加害者にならないために気をつけることと、被害者になったときに必ず我慢せず誰かに相談することが大切だと思った。

○今後、デートDVをされないとは言い切れないので、思春期教室で学んだ対応をしようと思った。

○直接受ける身体的な暴力だけでなく、束縛などで受ける精神的な暴力もDVに入ることを知らなかったから、この授業があってよかったと思った。

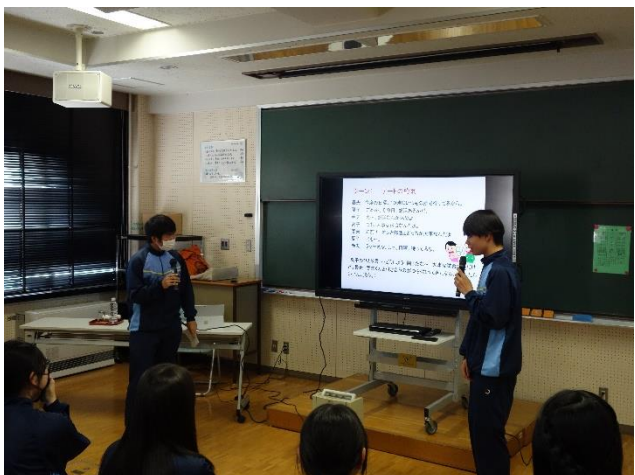


○自分もその体験をしたら、「別れる」「NOと言える」人になりたいと思いました。

○初めてデートDVということを知って、自分がDVだと思わないものもDVの中に入っていた。もし、そのような事が起きたら適切に対処できるようにしたいです。

○やっぱり暴力はやってはいけないことだということがわかった。暴力ではなくても、相手の嫌がることはしてはいけない。

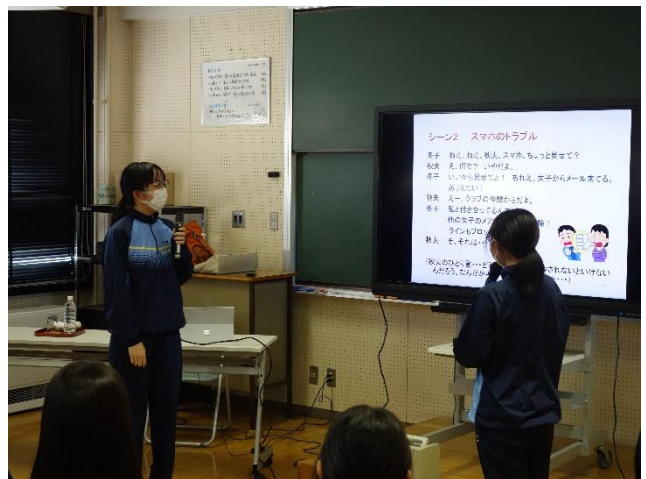
○ODVの被害を受けているという人が思っていたよりも多くてびっくりしました。



○なぐる、けるは暴力だということはわかるけど、相手のスマホを勝手に見る、許可なく相手の体をさわることも暴力だとわかり、とても勉強になりました。

○デートDVに限らず、いじめや虐待などにおいて暴力は決して許されるものではないということを改めて知ることができました。

○これはDVじゃないと思っていても、DVだっていうこともあって驚いたし、それと同時に自分がそう思わなくても相手が嫌な気持ちだから絶対にやってはいけないことだと改めて感じた。



○自分の体は自分のもので、他の人に許可なくさわられちゃいけないし、見られちゃいけない。「同意」がどれだけ大切か改めて感じました。

○暴力には自分が知らないこともあってびっくりしました。自分が嫌だったらNOと言う大切さが改めてよくわかりました。

○束縛からどんどんエスカレートしてDVにつながるということがとてもびっくりしました。そして自分の気持ちを大切にすることは、とても大事なことだと思いました。